

# ゼロカーボン北海道研究会 発会式のご案内

2021年9月3日

(一社)北海道中小企業家同友会

ゼロカーボン北海道研究会 発起人

鈴木 高士、大石 清司、小野 尚弘、相馬 督、武部 豊樹

中小企業家同友会は、中小企業の利益を守るという立場から、1957年4月に日本中小企業家同友会（現東京中小企業家同友会）として東京に生まれました。その理念が全国に波及し、現在ではすべての都道府県で同友会が活動し、会員数は約45000名にのぼります。

北海道中小企業家同友会は、1969年11月22日に30名ほどの会員経営者で船出し、「知り合い、学びあい、助けあい、激動を良き友とする経営者になりましょう」を合言葉に、常に経営に役立つ活動をすすめてきました。現在、会員数は約5800名となり、全国の都府県同友会の中で一番の会員数を誇ります。

2021年9月、北海道中小企業家同友会に新たな組織が誕生します。「ゼロカーボン北海道」という名を冠する当会は、北海道の自然環境と地域経済の維持発展を両立しつつ地域内経済循環を実現すべく、各種の再生可能エネルギー、省エネ及びリサイクル事業等による脱炭素経済に関わる事業の研究・実践を行うことを目的にしています。

このたびの発会式では、「RE-Users地域連携プロジェクト」様のご協力のもと記念セミナーを通じて学びの機会を設けます。

地域の特性を生かし、エネルギーシフトの実現と新しい事業の可能性を考える機会にしませんか。どなたでもご参加いただけます。皆様のご参加をお待ちしております。

====

## 開催概要

日時:9月16日(木) 16:00~18:00 オンライン開催

時間	内容
16:00~16:05	《開会あいさつ》 ゼロカーボン北海道研究会 発起人代表 鈴木 高士
16:05~16:10	《来賓祝辞》 北海道環境生活部 ゼロカーボン推進監 今井 太志 氏
16:10~16:25	《活動目的・活動計画・役員体制の報告》
16:30~18:00	《記念セミナー》 ・イントロダクション ゼロカーボン北海道研究会 発起人 小野 尚弘 ・応援プレゼンテーション 「企業が求める再エネ電力と北海道に対する期待」 自然エネルギー財団 シニアマネージャー 石田 雅也 氏 「2050年までの脱炭素に向かう世界と日本と北海道」 CDP Worldwide-Japan シニアマネージャー 高瀬 香絵 氏 ・北海道における再エネ(バイオガス発電)事例紹介 フロー株式会社 代表取締役 須藤 貴宣 氏 ・パネルディスカッション

協力 RE-Users地域連携プロジェクト

(自然エネルギー財団、CDP Worldwide-Japan共同運営)